

普及現地情報

発信年月日:令和7年(2025年)9月22日
所属名:東近江農産普及課
番号:D25017
発信者名:寺園、新谷、北条他



水稻品種「きらみずき」の収穫期現地研修会を開催しました！

管内の「きらみずき」生産者を対象に、適期収穫を目的として、東近江地域農業センターと連携し、現地研修会を管内2か所で開催しました。9月1日は日野町のほ場で、9月2日は近江八幡市安土町のほ場で、生産者、関係機関合わせて47名の参加がありました。

「きらみずき」は出穂期以降、気温の高い日が続いていることから、登熟期間が短くなり、収穫時期が早まる可能性があるため、収穫適期を見極めることが難しい状況となっています。

このため、研修会では、現地ほ場の生育状況を確認してもらいながら、当課から管内の「きらみずき」の生育状況や収穫時期判断の目安、収穫までの水管理について説明しました。特に、籾黄化率や「きらみずき」の平均登熟日数、成熟期の予想時期を目安として、収穫時期が近づいたら小まめにほ場の確認をしていただくことを伝え、生産者の適期収穫に対する意識の向上を図りました。生産者からは、「きらみずき」の品種特性や刈り遅れについての活発な質問もあり、有意義な研修会となりました。

当課では、今後も「きらみずき」の収量・品質向上に向けて、関係機関と連携し、生産者への伴走支援を行っていきます。



「きらみずき」栽培ほ場での説明の様子

(左:日野町三十坪、右:近江八幡市安土町石寺)